

## 第4回スマートシティ伊勢推進構想策定委員会 議事概要

- 1 日 時 令和6年1月16日(火) 18時00分～18時30分
- 2 場 所 伊勢市役所 本庁舎 東館5階 5-3会議室
- 3 出席者 別紙座席表のとおり
- 4 協議事項 下記のとおり

### 1. パブリックコメント結果報告について

委員:パブリックコメント1件で終わりではなく、継続的に市民の方の声を聴きながら計画を良い方向に向けてもらいたい。

### 2. スマートシティ伊勢推進構想(事務局最終案)について

委員:P.17の取り組みの例は、アンケートは紐づいていないのか。

事務局:ここだけは、既に策定済のデジタル行政推進ビジョンの取組を記載しているので、アンケートに基づいて入れたものではない。

委員:前回の資料より今の資料のほうが良い。ワークショップやアンケートの結果が反映されていることが分かりやすい

委員:クロス集計のところで若年女性のスマートシティの認知が少ない。行政の情報が届きにくい年代であると思う。

委員:アンケートで認知度が低かった女性の立場からいうと、子育て中の女性は行政に関わることが多い。しかし、子育てが終わると市と関わる機会が少なくなる。SNSでのアンケートでは、元々行政に関心の高い男性の回答が多くなっているので、例えば、スーパーなど女性の方が多い場所でアンケートをすれば、女性の意見を聞けると思う。

委員:アンケート結果では、若年層の女性はスマートシティの認知度低いとのことだったが、取り組みの中で若年女性が喜ぶ取り組みはどれか。

事務局:今回の取組例は、特定の年代をターゲットにして作成していないので、特にどれが若年女性に向けた取組例というわけではない。

事務局:ワークライフバランスのところでは関りがあるように思う。

委員:構想を周知していく中で、どれが若い女性にメリットがあるかを伝えてもらいたい。

### ○ その他「今後の進め方」

委員:取組が具体化してくる時期は決まっているのか。

事務局:すぐにでもという思いで取り組んでいるが、具体的に決まったものはない。

委員:取り組みの例の中にはすでに取り組んでいるものもあるのか。

事務局:ある。

事務局:構想策定委員会はこれで最後だが、これの実現に向けての取り組むことが本番。関係する皆様には引き続きご協力をお願いしたい。